

区分	職員の チェック項目	事業所の現状評価					保護者のチェック項目	保護者の方の評価（配布数15人・回答数15人）					評価を踏まえた 改善内容・改善目標	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	未記入	工夫した点 改善点		はい	どちら ともい えない	いいえ	未記入	保護者からのご意見		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0				日により変動はあるが、多い日には運動系の活動は1階のフロアで実施する。個別活動や宿題は別室で行うようにしている。	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	73.3	20.0	6.7	0.0	子どもが活動等をするのにちょうどよいくらいのスペースはあるかと思えます。	宿題や個別活動の部屋と小集団活動を実施する場所は現状を維持しつつ、利用児が多い日には1階のスペースを使っていくようにします。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	100.0				配置基準より1名常勤数は多く、さらに非常勤職員も配置している。（常勤の児童指導員3名と看護職員1名、非常勤看護師1名の配置）職員名札をつけており、名札に職種を明記しております。	職員の配置数や専門性は適切であるか	73.3	6.7	20.0	0.0	子どもの人数に対して、先生方の人数はあっていると思えます。	送迎時等に職種と名前を伝えるようにします。 例) 児童指導員の〇〇です。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化や情報伝達等の配慮した環境等障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	75.0	25.0			階段は両方に手すりを設けています。児の特性に応じた情報提供(視覚支援や持ち物を入れる場所等に名前を明記する等)を行っています。	生活空間は、本人にわかりやすい環境(*1)になっているか。また、障がい特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等の配慮が適切になされているか	86.7	0.0	0.0	13.3	ロッカーや靴箱、傘等もわかりやすくなっていると思えます。階段は少し急だと思えます手すりをつけてもらっているので大丈夫です。	階段の昇降時には職員を配置するようにします。 児が理解しやすい構造化に努めます。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動等に合わせた生活空間が確保できているか	100.0				利用前に掃除機や拭き掃除などを実施しています。またコロナ禍の下、時間を決めて机や椅子、ドアのノブ等や活動で触る物品やおもちゃなども消毒を行い感染防止に努めています。	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動等に合わせた空間となっているか	93.3	0.0	0.0	6.7		感染予防も含め今後も楽しく過ごす場所の確保に努めます。
業務 改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標と振り返り）に広く職員が参画しているか	75.0			25.0	ミーティングを毎日行い確認と振り返りを行っています。							より充実した支援に繋がるように継続実施を来ないます。
	2	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施し保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100.0				毎年ガイドラインのアンケートや日々の保護者の会話から意見を聞いて改善に努めています。							
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100.0				毎回ホームページには公開しています。							結果を保護者の配布してご意見を頂きたいと思えます。
	4	第三者による外部評価を行い、詳細結果を業務改善につなげているか	100.0				随時来所時に結果を見ていただくようにしています。	公認心理士の先生に助言をいただいています。						月に1回～2回程度公認心理士の先生の助言をいただいています。第3者委員会の外部評価を積極的に実施していきたいと思えます。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100.0				公認心理士による研修会を月に1回程度行い、併せて事例検討も実施しています。愛媛県等から案内がある研修会には参加をするようにしています。今年度は児童発達管理責任者が愛媛県の委託事業である「愛媛県ライフスキルトレーニング指導者養成研修初年度研修」を受講しています。	コロナ禍のためにオンラインでの研修に初参加した。						外部の専門職種の方が定期的に関わっていただき、障がい特性や支援について研修を行っています。

適切な支援の提供	1	アセスメント等を適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後デイサービス計画を作成しているか	100.0				初回時の面接やモニタリング時には相談支援専門員と一緒に訪問や面談を行うようにしている。また、年に1回は担任の先生や相談支援専門員連携会を持ち課題や支援方法の共有を図っている。	子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、放課後デイサービス計画（*2）が作成されているか	100.0						モニタリング時や関係機関との面談の際に保護者にもわかりやすい言葉でお伝えするようにします。
	2	放課後等デイサービスガイドラインに基づき放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	100.0				個別活動は児に応じた内容や方法を計画に具体的に記載をしています。（例：ベグ差しは小さいベグで回数	放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	93.3	0.0	0.0	6.7			活動内容は学年や特性に応じたものを担当者会議の際にチーム全体で協議して決めている。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画の作成しているか	100.0				は何回するか等）小集団活動も児の特性やAdlに応じたやり方を具体的に計画に記しています。		100.0						
	4	放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか					毎朝のミーティングで実施する内容を個人の計画を確認しながら話し合っています。	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	100.0					子どものこんな所ができるようになったらいいなと言うことを工夫して支援していると思います。	
	5	活動プログラムをの立案をチームで行っているか					児童発達管理御責任者を中心に児童指導員や看護師がそれぞれの立場で支援について話し合いを行っています。								
	6	活動プログラムを"固定化"しないように工夫されているか	100.0				「お話ししましょう」の活動で月1回は利用児から何がしたいかの要望を聞いて翌月リクエストに応えたり、形式を似せたりしている。	活動プログラムが固定化しないように工夫されているか	100.0					毎月の活動、毎日の活動等いろいろ工夫してあっていいなと思います。	新しい活動を実施する時には内容の目的等を直接お伝えする機会を増やして説明します。
	7	平日・休日・長期休暇に応じたきめ細やかな支援しているか	100.0				ゆとりを持ったスケジュールで、放課後時にはできないプログラムを取り入れる等している。								時間が長いので放課後ではできない活動（外出活動や遠足等）を取り入れていきたいと思っています。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認をしているか	75.0	25.0			職員間のミーティングを毎日行い、当日の活動の確認と役割分担を決めています。終了後には振り返りを行い								活動前後にミーティングを実施し、その日の役割分担や活動内容の確認（準備物も含めて）を行っている。また活動実施後についても児の活動時等の様子や自由時間の状況について各自が報告しみんなで共有しています。
	9	支援終了後における職員間でその日の支援の振り返りや気づいた点等の情報共有しているか	50.0	50.0			記録は担当者または活動を担当したものが、当日もしくは翌日の午前中に記録し、児童発達管理責任者が確認を行っている。								今後もこのようなPDCAサイクルを常に意識し、個別支援計画やモニタリング時やサービス利用計画にも反映していきたいと思っています。
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100.0												
	11	定期的なモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		100.0			長期休暇時のみの利用者についてはタイムリーなモニタリングが難しいが、それ以外の利用児については適宜実施している。								
	1	障害者相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			####		サービス担当者会議の参画は保護者も含めた双方の日程の都合で難しい場合は長期休暇時の関係機関連携会議時は同席してもらい共有を図っている。それ以外は参加をするようにしている。困難な場合は電話などで説明を行い計画に反映できるようにしている。							サービス事業所・相談支援事業所・学校等の関係機関の日程調整を早めに行い実施できるよう努めます。	



保護者への説明責任等	4	伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100.0				に見ていただき、サインか印鑑を押印していただいています。また保護者からの相談や連絡事項を記載する欄も設けており対応ができるようにしています。	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100.0				ファイルで「活動でこんなことをしました！」とわかりやすく書いてあるのがとってもいいです。	個人ファイルのより一層の充実に努めます。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談を適切に行い、必要な助言と支援を行っているか	100.0				個人ファイルに記載されている場合は連絡し相談支援も実施している。また必要時、学校や相談支援専門員、発達に関することは公認心理士の相談支援も実施している。	定期的に、保護者に対して面談や、育児に対する助言等の支援が行われているか	73.3	13.3	6.7	6.7	子どもを迎ええに行った時に子どもの様子を話してもらいます。	モニタリング時以外にも直接顔を合わせてお話する機会を増やします。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連係が支援されているか		25.0	75.0		今年度はコロナが一時期収まった際に市内の放課後等デイサービス事業所と合同で研修会と交流会を実施した。事前に聞きたいことを把握し研修時に説明を行った。	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により保護者同士の連携を支援しているか	26.7	20.0	20.0	33.3	なかなか参加はできません。あとはなかなかわかりません。コロナ禍で難しいとは思いますが、保護者が事業所でお友達の名前やどんな子と遊んでいるのか知りたいので、いろいろ悩みの共有できる場があればいいと思います。	今後とも保護者のご意見を聞きながら保護者の集まる機会を提案します。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100.0				重要事項説明書にて丁寧に説明を行っている。利用時の個別ファイルで苦情が記載されていた場合は直接児童発達支援管理責任者が対応しご理解が得られるよう改善している。子どもについては気持ちを聞きとり改善策を提示したり、環境を整えて対応している。	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知説明し苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	73.3	6.7	20.0	0.0	電話をしてもらったり迅速に対応してもらっていると思います。	苦情については入り口に掲載しておりますが送迎時にも声掛けするなどして把握に努めたいと思います。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100.0				利用時に気になったこと、保護者から気をつけて欲しいこと等は個人ファイルでやりとりを行っている。子どもについては言葉での意思表示が困難な児については写真や絵カードの利用、スケジュールボードの作成をして意思の疎通や自己選択、見通しなどに役立てている。	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	93.3	6.7	0.0	0.0	ファイルや電話で様子を教えてもらっています。	個人ファイルのより一層の充実に努めます。
	9	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信しているか	75.0	25.0			年に数回活動の様子を掲示したり保護者に配布している。活動概要や行事予定は月末に利用者全員に配布している。自己評価結果についてはホームページに掲載している。	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に発信されているか	73.3	20.0	6.7	0.0	毎月プリントをもらって行事等を教えてもらっています。	活動内容をA3版でカラー印刷して個人配布しています。今後も配布する機会を増やすなどして活動内容の理解を深めます。
	10	個人情報に十分注意をしているか	100.0				個人情報の管理は鍵のかかる場所で行っている。関係機関との情報共有については同意を頂くようにしている。	個人情報に十分注意をされているか	80.0	13.3	0.0	26.7		個人情報の取り扱いについては一層の注意を払います。
	1	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを作成し、保護者に周知・説明しているか	100.0				目につきやすい入り口に置いており、待ち時間にいつでも手に取りやすい状態にしている。	緊急時マニュアル、防犯マニュアル、感染症対策マニュアルを作成し、保護者に周知・説明されているか	93.3	0.0	6.7	0.0	消防訓練等の様子をプリントなどで見せてもらっています。マニュアルはあまりよくわかりません。	今後も火災訓練に加えて消火訓練や地震時の訓練なども取り入れていきます。

非常時の対応	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	100.0				最低でも年4回は実施を行っています。(火災・洪水訓練・地震・原子力)利用児が来ている時には、消防署から来ていただき火災と洪水時の避難訓練を行い、2回目は職員での火災時の避難訓練を行っています。またその他の訓練(地震)などについても年1回は実施し、様子を保護者の方に文書などでお知らせしています。原子力については愛媛県全体の訓練が午前中なので職員で実施しています。	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	86.7	6.7	0.0	6.7	消防訓練などされていると思います。	最低でも年2回は実施したいと思います。
	3	虐待防止のための職員研修機会の確保など適切な対応	100.0				愛媛県が主催の虐待防止に関する研修会に参加したものが事業所で伝達研修を実施しています。						なるべく多くの職員が研修に参加できるようにしたいと思います。	
	4	どのような場合にやむをえず身体拘束を行うかについて、組織的な決定子どもや保護者に事前に十分な説明・理解を得たうえでの放課後等デイサービス計画の記載しているか	100.0				基本的に拘束はしないこととしています。						基本的に拘束は行っていないが、児の意思決定支援も大切にしたいと思います。	
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	100.0				アレルギーのある児童は保護者と連携し長期休暇時等は自宅からお弁当を持って来てもらっている。またクッキングの時はアレルゲンの除去を排除(卵)弁当注文時には物質の排除(エビ)は行っているが医師の指示書に基づく対応までは実施していない。						アレルギーについては事前に保護者に確認は行っている。しかし今後とも定期的に新たなアレルギーはないかも保護者に確認していきたいと思う。	
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有しているか	100.0				作成し、再発防止に努めています。							
	満足度	1						子どもは通所を楽しみにしてるか		86.7	6.7	0.0	6.7	なかなか祝日の利用等は利用できない時もありますが、楽しそうに通っています。毎日楽しみに通所しており本人の居場所にもなっていると思います。
2							事業所の支援に満足しているか		80.0	13.5	7.1	0.0	楽しそうに通っていて家族の事や子どもの支援もしてもらって助かっています。いつもありがとうございます。先生方やお友達のおかげでできることも増えて本当に有難いです。	児の意思を反映し楽しんで活動に取り組めるようにしたいと思います。